

平成29年度「北海道高等学校学力向上実践事業」学力テスト 設問・大項目別正答率

学校番号	0316	管内	後志	北海道ニセコ高等学校
モデル	C	教科科目	国語	

問題番号	大問	小問	通し番号	学習指導要領の内容		出題のねらい	評価の観点						設問別						
				大項目	中項目		関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解	記述式	期待正答率(%)	本校			全道		
														正答率(%)	中間点得点率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	中間点得点率(%)	無解答率(%)
1	1	1	1	A 話すこと・聞くこと	イ	目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。	話し言葉に含まれている情報から、必要なことを的確に聞き取る。	○				○	95	100.0	0.0	0.0	93.3	0.5	1.6
		2	2	A 話すこと・聞くこと	イ	目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。	話し言葉に含まれている情報から、必要なことを的確に聞き取る。	○				○	95	88.2	0.0	5.9	84.1	0.5	2.6
		3	3	A 話すこと・聞くこと	イ	目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。	話し言葉に含まれている情報から、必要なことを的確に聞き取る。	○				○	95	70.6	29.4	0.0	78.6	14.9	2.0
		4	4	A 話すこと・聞くこと	イ	目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。	話し言葉に含まれている情報から、必要なことを的確に聞き取る。	○				○	95	88.2	0.0	5.9	86.9	0.9	2.3
2	2	1	5	C 読むこと	エ	文章の構成を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりすること。	段落の関係について理解する。				○		80	76.5	0.0	0.0	78.8	0.0	1.1
		2	6	C 読むこと	エ	文章の構成を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりすること。	段落の関係について理解する。				○		70	76.5	0.0	0.0	78.6	0.0	1.1
		3	7	C 読むこと	エ	文章の構成を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりすること。	文章の展開を確かめる。				○		80	52.9	0.0	0.0	65.1	0.0	1.2
		4	8	C 読むこと	ア	文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意して読むこと。	文章の特色に注意し、書き手の工夫を読み取る。				○		70	64.7	0.0	0.0	66.7	0.0	1.2
3	3	1	9	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	イ(4)	文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにすること。	副詞の呼応について理解する。				○	○	90	41.2	0.0	5.9	49.5	1.6	3.7
		2	10	B 書くこと	ア	相手や目的に応じて題材を選び、文章の形態や文体、語句などを工夫して書くこと。	目的や相手に応じてふさわしい表現を選ぶ。				○		80	64.7	0.0	0.0	62.6	0.0	1.3
		3	11	B 書くこと	ア	相手や目的に応じて題材を選び、文章の形態や文体、語句などを工夫して書くこと。	目的や相手に応じてふさわしい表現を選ぶ。				○		80	64.7	0.0	0.0	83.6	0.1	1.4
4	4	1	12	C 読むこと	イ	文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。	文章の内容を叙述に即して的確に読み取り、要約したものを選ぶ。				○	○	80	5.9	41.2	11.8	19.5	29.9	8.8
		2	13	C 読むこと	イ	文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。	文章の展開の仕方を踏まえて、書き手の意図を叙述に即して読み取る。				○	○	70	29.4	0.0	5.9	48.0	0.1	7.8
5	5	1	14	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	ア(4)	文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。	文語のきまりについて理解する。				○		90	0.0	0.0	0.0	15.0	0.0	2.1
		2	15	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	ア(7)	言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係に気付き、伝統的な言語文化への興味・関心を広げること。	俳句の季語について理解する。				○	○	80	52.9	0.0	0.0	35.2	0.2	2.8
6	6	1	16	C 読むこと	ウ	文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。	文章の展開の仕方を踏まえて、書き手の意図を叙述に即して読み取る。				○		80	52.9	0.0	0.0	51.9	0.0	2.1
		2	17	C 読むこと	ウ	文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。	文章に描かれた心情を読み味わう。				○		70	47.1	0.0	0.0	64.4	0.0	2.1
7	7	1①	18	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	イ(4)	文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。	返り点のきまりを理解する。				○	○	70	88.2	0.0	5.9	69.1	1.7	6.5
		1②	19	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	イ(4)	文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。	返り点のきまりを理解する。				○	○	70	70.6	0.0	5.9	49.3	1.4	6.4
		2A	20	C 読むこと	イ	文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。	文章の内容を読み取り、文章の内容としてふさわしいことわざを選ぶ。				○		70	52.9	0.0	5.9	54.2	0.0	3.1
		2B	21	C 読むこと	イ	文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。	文章の内容を読み取り、文章の内容としてふさわしいことわざを選ぶ。				○		70	52.9	0.0	5.9	39.0	0.0	3.1
8	8	1	22	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	ア(4)	文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。	歴史的仮名遣いについて理解する。				○	○	90	76.5	0.0	0.0	78.5	0.1	4.9
		2	23	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	ア(4)	文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。	文語のきまりについて理解する。				○		80	58.8	0.0	0.0	76.4	0.0	2.1
		3	24	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	イ(7)	国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などを理解すること。	ことわざについて理解する。				○		90	11.8	0.0	0.0	14.3	0.1	2.2
9	9	1	25	B 書くこと	ウ	対象を的確に説明したり描写したりするなど、適切な表現の仕方を考えて書くこと。	グラフから読み取ることのできる事実について、指定された語を用いて書く。				○	○	90	88.2	0.0	0.0	79.2	2.1	5.0
		2	26	B 書くこと	ウ	対象を的確に説明したり描写したりするなど、適切な表現の仕方を考えて書くこと。	グラフから読み取ることのできる事実について、指定された表現に続けて書く。				○	○	50	29.4	47.1	5.9	42.2	22.6	9.8
全体				観点別						領域別									
本校		全道		本校		全道		本校		全道		本校		全道					
57.9		60.2		86.8		7.4		2.9		85.7		4.2		2.1					
				話す・聞く能力		86.8		7.4		2.9		85.7		4.2		2.1			
				書く能力		61.8		11.8		1.5		66.9		6.2		4.4			
				読む能力		51.2		4.1		2.9		56.6		3.0		3.2			
				知識・理解		50.0		0.0		2.2		48.4		0.6		3.8			